

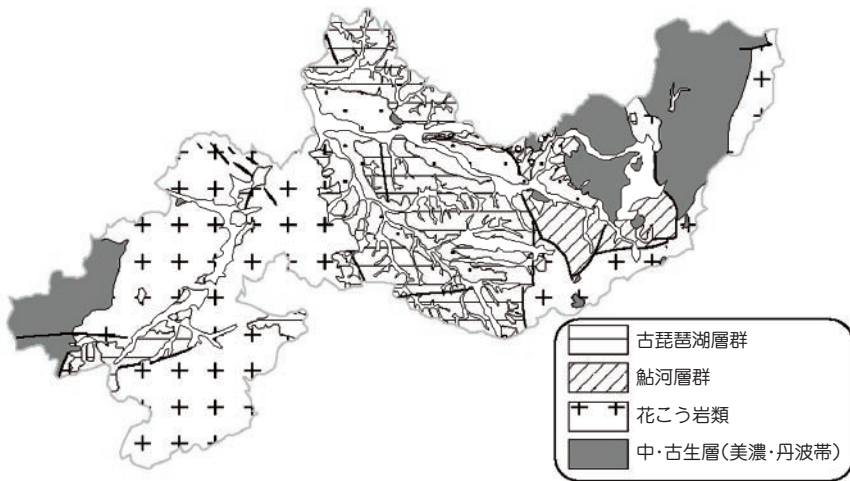
発見! 甲賀の自然

第14回 甲賀市の地質

～身近な甲賀の自然から、興味深い話題を紹介します～

5月10日は、「地質の日」でした。明治9年に日本で初めて広域的な地質図が作られたことなどが由来で定められています。

甲賀市内の地質図は、「甲賀市史 第一巻」などで見ることができますが、市内にもいろいろな岩石や地層があることがわかります。地質は、地形や景観、地盤など、私たちの生活と深く関わっています。



▲甲賀市の地質図

問い合わせ **みなくち子どもの森自然館**
 ☎ 63-6712 ☎ 63-0466

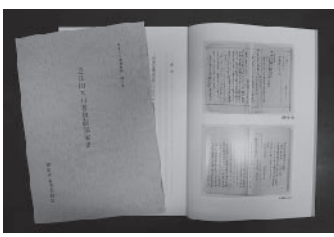
市史の42の小徑

『近江国水口藩加藤家家譜』を刊行

江戸時代、甲賀市域には120余りの村がありました。それらは1人の領主ではなく、幕府の直轄地や旗本の知行地、あるいは諸藩の領分というように細かく分かれて支配されており、隣り合う村でも同じ領主であるとは限りませんでした。なかには1村が6人の旗本に支配されていた例さえありました。それら甲賀にゆかりの多くの領主のなかで、水口城を居城として市域で33か村を支配した大名が加藤家です。

水口藩はお隣の日野町や坂田郡内を含めて2万5千石の小藩でしたが、近江では彦根・膳所藩に次ぐ規模であり、しかも加藤家はもとをただせば伊予松山城を築き、会津40万石を治めた加藤嘉明を祖とする有力大名でしたから、その歩みは豊臣・徳川両政権とともにあり、多くの史料を残してきました。

甲賀市で最も歴史のある水口図書館には、旧水口藩士から寄贈された古書類が数多く伝えられてきましたが、今回そのなかから加藤家の歴代の事績と系譜を藩士が記した『御系図并譜』を翻刻し冊子にとりまとめました。水口藩について知りたい方には必携の資料集です。一般販売もしていますのでご利用ください。



【体裁】A4判44ページ
 【販売価格】1冊500円
 【販売場所】市史編さん室
 水口歴史民俗資料館

◎『甲賀市史』第1巻「古代の甲賀」、第6巻「民俗・建築・右造文化財」も販売中です。

【市史販売所】
 〈水口〉TSUTAYAさんぽうどー、ハタヤ書店、山川書店・山田書店・水口歴史民俗資料館〈土山〉ウエノ・新名神土山サービスエリア案内所・道の駅あいの土山・土山歴史民俗資料館〈甲賀〉かふか生涯学習館〈甲南店〉WING甲南店・市史編さん室〈信楽〉大玉堂六川書店・信楽中央公民館

問い合わせ
 歴史文化財課 市史編さん室
 甲南庁舎3階
 ☎ 086-88075
 ☎ 086-88216